

百 万

観阿弥時代の能

①慣たち、幼女子の登場
僧が路次で拾つた幼女子とともに種
種清潔等の大念仏に参拜する。
〔次節〕
子方 ワキ ワキヲフ 竹馬にいぎ
や法の道、竹馬にいぎや法の道
真の友を尋ねん

②僧、門前の者の応対
僧が幼女子のために面白見せ物は
ないかと尋ねると、門前の者が、
百方という面白い女物語があるの
で、念仏を唱えて呼び出すことにし
ようとする。
ワキ かうかう(三拍子)
ワキ いかにこの辺りの人の候ふが
アイ 所の者とお尋ねは、誰にて渡
り候ふぞ

③百方の登場
百方が舞臺に上つて登場し、手にし
た筆で門前の者の名を打つたあと、
門前の者が代つて念仏を唱え、
ついで、人々に事を引くように声を
かけて、我が子への思いの深さを
述べ、また阿弥陀仏への帰依を勧め
る。
アイ さわみさわかみさわかみ、
縁が細いいた
シテ あら悲の念仏に拍子や候、わ
らは音頭を取候ふべし

④百ノ段
地謡 げにや世々こと、親子の道
に離はりて、親子の道に離はり
て、なほその間を明れやらぬ
シテ 月夜の道はせり
地謡 わづか住める世に、なほ三
界の首領や、牛の輩のことと
はにいづくを指して引かるらん、
えいさらえい
シテ 引けや引けよこの車
地謡 物見ぬ物見なり
シテ げに百方は恋は
地謡 もとよ長き親愛を
シテ おとろの如く乱して
地謡 古りた鳥帽子引き候き
シテ また扇風も乱れ舞
地謡 うつつし心は鳥島
シテ 扇を結ん袖に下げ
地謡 親を結て肩に懸け
地謡 親を
シテ 昔慕の
地謡 信心ながら南無釈迦院仏
地謡 信心を致すも我が子に逢は
ん為なり
シテ 南無や南無親道如來、我が子

に逢はば狂氣をも止め、安穩に
守らば候へ候へ
⑤百方、僧の応対
幼女子は百方を差別した態度である
ことを悔いて、僧にそれなれど兼
性を奪つてほしいと願い、僧は百方
に善性を奪ぬ。百方は善性の百方
という名で、夫に差別したあと、我
が子に生かされ狂乱したと、我
ごときを語り、我が子に会えるかと
思い、本無釈迦院に法華の舞を奉
納し、いかに申すべしもの候
ワキ 何事にて候ふぞ
子方 これなる物狂ひをよく見
候へば、古里の母に御入り候
恐れながらよその様にて、聞う
て給は候へ
ワキ これ思ひも苦め事を承り
候ふも思ひ、やがて聞て参
らせうするにて候
ワキ いかにこれなる狂友、おこと
の因里にいづくの者ぞ
シテ これ法良の都に百方と申す
者にて候
ワキ それ何故かやうに狂人とは
なりたるぞ
シテ 夫に死して別れ、ただ二人

⑥百方の法華の舞
百方は我が子の再会を祈念し、法
華として「法華の曲調」を舞う。
⑦百方の立退き
百方は舞を舞い終えて、我が子との
再会を祈願詞案に祈念する。
⑧終曲
百方は僧から我が子に引き合わされ
て、子どもとともに舞臺に上つた後で故
郷舞臺に帰つてゆく。
ワキ 余りに見るも飽はしや、これ
よよく寄りて見給へよ
シテ 心癒や、疾くし衣を穿り給ふ
ならは、かやうに名をばはらふ
じものぞ、あらあはれしと思入
ども

⑨百方の登場
百方が舞臺に上つて登場し、手にし
た筆で門前の者の名を打つたあと、
門前の者が代つて念仏を唱え、
ついで、人々に事を引くように声を
かけて、我が子への思いの深さを
述べ、また阿弥陀仏への帰依を勧め
る。
アイ さわみさわかみさわかみ、
縁が細いいた
シテ あら悲の念仏に拍子や候、わ
らは音頭を取候ふべし

⑩慣たち、幼女子の登場
僧が路次で拾つた幼女子とともに種
種清潔等の大念仏に参拜する。
〔次節〕
子方 ワキ ワキヲフ 竹馬にいぎ
や法の道、竹馬にいぎや法の道
真の友を尋ねん

⑪慣たち、幼女子の登場
僧が路次で拾つた幼女子とともに種
種清潔等の大念仏に参拜する。
〔次節〕
子方 ワキ ワキヲフ 竹馬にいぎ
や法の道、竹馬にいぎや法の道
真の友を尋ねん

⑫慣たち、幼女子の登場
僧が路次で拾つた幼女子とともに種
種清潔等の大念仏に参拜する。
〔次節〕
子方 ワキ ワキヲフ 竹馬にいぎ
や法の道、竹馬にいぎや法の道
真の友を尋ねん

⑬慣たち、幼女子の登場
僧が路次で拾つた幼女子とともに種
種清潔等の大念仏に参拜する。
〔次節〕
子方 ワキ ワキヲフ 竹馬にいぎ
や法の道、竹馬にいぎや法の道
真の友を尋ねん

⑭慣たち、幼女子の登場
僧が路次で拾つた幼女子とともに種
種清潔等の大念仏に参拜する。
〔次節〕
子方 ワキ ワキヲフ 竹馬にいぎ
や法の道、竹馬にいぎや法の道
真の友を尋ねん

⑮慣たち、幼女子の登場
僧が路次で拾つた幼女子とともに種
種清潔等の大念仏に参拜する。
〔次節〕
子方 ワキ ワキヲフ 竹馬にいぎ
や法の道、竹馬にいぎや法の道
真の友を尋ねん

⑯慣たち、幼女子の登場
僧が路次で拾つた幼女子とともに種
種清潔等の大念仏に参拜する。
〔次節〕
子方 ワキ ワキヲフ 竹馬にいぎ
や法の道、竹馬にいぎや法の道
真の友を尋ねん

⑰慣たち、幼女子の登場
僧が路次で拾つた幼女子とともに種
種清潔等の大念仏に参拜する。
〔次節〕
子方 ワキ ワキヲフ 竹馬にいぎ
や法の道、竹馬にいぎや法の道
真の友を尋ねん